

## 雛祭り

♪明りをつけましょうぼんぼりに・・・♪

ス

タッフ絵手紙

3月2日にあすなろの家で雛祭りをしました。お雛様も飾りました。この日の献立は、ちらしずし・豚汁・草団子・簡単ピザです。スタッフは朝から料理で大騒ぎです。でもそこは主婦歴うん十年の腕です。たちまち、ごちそうが出来上がりました。賑やかに食事が始まりました。大勢で食べると美味しいこと!! お腹いっぱいと言いながら、おかわり!の声で歓声が上がります。食べる事は生きることを実感します。そして4月は新たな旅立ちを迎えます。ここに来ている子ども達の新しい巣立ちを、心から喜びお祝いしたいと思います。

## 施設見学「楠の木学園」

春一番が吹き荒れた3月6日(月)、あすなろのメンバー8名にお母さんにも参加していただき、気分さわやかに小田急線に乗り込みました。楠の木学園のある横浜線 小机駅まで相武台前駅よりどの生徒さん40分と以外に早く到着しました。

武藤啓司園長に気持ちよく迎えられ、2時間近くお邪魔しました。

園生はクラブの時間で、いろいろな活動場面を見せていただきました。Oパソコンの部屋では数名がノートパソコンに励んでいました。O美術の部屋にはお若い素敵な指導者の下で描画、また 隣の部屋では、ボランティアの方々が、羊毛のぼさぼさした毛を布に差し込んで木をデザインしたものを創り、すぐ隣りでは透かし紙の折り紙を何枚も重ねて星型や雪型などを創作し 窓に貼り付けて見せてくれました。綺麗な作品です。O体育館では 大太鼓の練習も拝見できました。どの生徒さんも表情が明るくいきいきと楽しそうに活動している姿が印象的でした。

武藤先生のお話を伺って、帰り際にはシュタイナー教育の独特な音楽授業風景を見ることができました。中・高校生年齢を対象にした本科に、高卒後の専攻科、希望する授業だけに参加できる単科とおられさまざまな個性を持った子どもたちの学舎として運営されており、今後の私たちの活動の糧になることを念じながら、学園を後にしました。

楠の木学園見学の感想をいただきました。

初めてのフリースクールちいうところを見学してよい刺激を受けました。子ども達が落ち着いてよい居場所であり、自身をとり戻す学びの舎としての役割を果たしているなと感じました。ボランティアだけでやっている「あすなろ」とは少し異なりますが、私たちができることは何かを考える機会を与えられたような気がします。とても静かな園長さんで好感が持てました。設備も内容もフリースクールとして素晴らしいと臣ました。授業料が高いなあと思いました。